大阪府立大学大学院看護学研究科
療養学習支援センター

第6回看護フォーラム

# つながろう！看護の知カラ

## トランジショナルケアの理論と実践

近年注目されているトランジショナルケアについて、その理論を踏まえた循環器看護実践と、入退院支援におけるトランジショナルケアの具体的な取り組み事例を紹介します。対象を中心とした生活の場と医療の場をつなぐ看護実践について一緒に考えてみましょう。

**日時**　2019年 **2月3日**（日）12:30～16:30

**会場**　大阪府立大学Ⅰ－site なんば2階（地図裏面）

**対象**　看護職・介護職・医療関係者、学生、地域包括ケアに興味のある方

**参加費 無料**

※申込方法と会場アクセスは裏面をご覧ください

## 第1部　基調講演（12:40～13:30）

「トランジショナルケアの理論
～循環器看護実践をとおして～」

講師　**岡田 彩子**（兵庫県立大学　看護学部看護学科　准教授）

座長　大江 理英（大阪府立大学大学院看護学研究科　准教授）

## 第2部　シンポジウム（13:40～15:15）

「入退院支援におけるトランジショナルケアの実践」

指定発言者　**光明寺 寿恵**（大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 患者総合支援センター　師長）

**原田 かおる**（日本赤十字社 高槻赤十字病院　看護副部長兼患者支援センター長 老人看護専門看護師）

**山本 克美**　（葵訪問看護ステーション　管理者　在宅看護専門看護師）

座長　丸尾 明代　（大阪府立病院機構 大阪急性期・総合医療センター 看護部長）
中村 裕美子　（大阪府立大学大学院看護学研究科 教授）

## 第3部　ワークショップ（15:30～16:30）

グループ１　「入院準備におけるトランジショナルケア」　光明寺 寿恵
グループ２　「早期退院に向けたトランジショナルケア」　原田 かおる
グループ３　「患者の生活を見据えたトランジショナルケア」山本 克美

**主催／大阪府立大学大学院看護学研究科療養学習支援センター運営委員会/NS-Coプロジェクト**
**後援／大阪府看護協会・大阪府訪問看護ステーション協会**

## お申込み

QRコードまたはURL よりお申込みください。

URL http://www.nursing.osakafu-u.ac.jp/ns-co/symposium/

## 申込〆切：2019年1月17日（木）

申込時、第3部　ワークショップの3つグループのご希望順位をご入力ください。

## お問い合わせ

大阪府立大学大学院看護学研究科療養学習支援センター
事務局　E-mail: ns-co@nursing.osakafu-u.ac.jp

## 会場アクセス

公立大学法人 大阪府立大学 OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

I-siteなんば

大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号

**※会場に駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。**

- 南海電鉄「なんば駅（中央出口）」下車、南海線東側の道を南へ約800m、徒歩約12分
- 地下鉄御堂筋線「なんば駅（5号出口）」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分
- 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅（1番出口）」下車、東へ約450m、徒歩約7分
- 地下鉄堺筋線「恵美須町駅（1-B出口）」下車、西へ約450m、徒歩約7分
- 南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m、徒歩約6分

大阪府立大学大学院看護学研究科 療養学習支援センター

NS-Co PROJECT OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY